

地域資源の有効利用と地域環境の改善を求めて

鹿児島大学・農学部・農林環境科学科

地域環境システム学コース

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-24

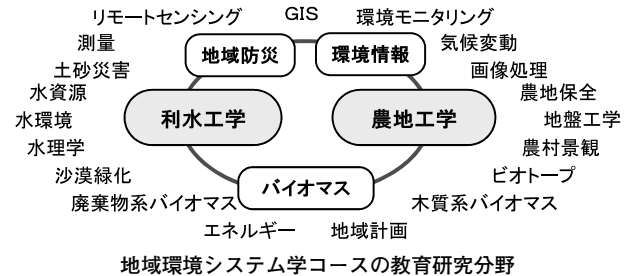
(最寄り駅：JR 鹿児島中央駅、市電 市立病院前)

<http://acel.agri.kagoshima-u.ac.jp/dest-ebe/>

地域環境システム学コースは、平成 28 年の改組により、農林環境科学科の 1 つの教育コースとして誕生しました。本コースは、自然と調和した農業生産の向上や持続可能な地域環境を創出するため、地域資源の管理や環境の保全、農業生産基盤の整備および地域防災に関する情報の発信について教育研究を行っています。

従来の利水工学と農地工学の 2 つの研究室を軸に、地域防災や環境情報、バイオマスの分野を加えることで、より広範囲な視点から地域環境創出に関わる課題を解決する能力をもった人材を養成します。

資格取得：測量士補、自然再生士補、教員免許（理科・農業）、学芸員、ビオトープ計画管理士・施工管理士（試験の一部免除）



鹿児島県と連携した見学会や現地調査

主な就職先：農林水産省、国土交通省、鹿児島県、熊本県、宮崎県、福岡県、大分県、鹿児島市、土地改良事業団体連合会、飛鳥建設、前田建設工業、大日本土木、日本工営、NTC コンサルタンツ、三祐コンサルタンツ、中央開発、応用地質、技術開発コンサルタントなど